

5/29 *Hirado City Photo News*
イカ柴でイカの産卵を手助け！



鮎川町の古田漁港で、南部中学校1年生の生徒24人が参加し、「イカ柴体験」(県北地区漁業士会主催)が行われました。

まず、指導漁業士の山川富士夫さんからイカ柴の大切さなどについて説明を受け、実際に自分たちでロープを使ってイカ柴を作り、沖合いで重りを付けたイカ柴を海底に沈めるまでの一連の作業を体験しました。また、最後には山川漁業士が事前に仕掛けていた柴の枝に、たくさんのイカの卵が産み付けられているのを見て、生徒たちは驚きながらも興味津々の様子でした。

5/24 *Hirado City Photo News*
昆虫のありのままの世界を



たびら昆虫自然園で、昆虫写真家の栗林慧さんが講師となり、「昆虫生態写真撮影実践講座」が開催されました。講座では基礎的な撮影法のレクチャー後、実際、園内で撮影した作品を講評してもらうなど生態写真の撮り方についての指導が行われました。

この日は、市内外から20人の参加があり、栗林先生と園内を散策した後、思い思いの場所で昆虫や植物の写真を撮影していました。また7月11日(土)には、園内で撮影された映画も全国公開されるということで参加者も楽しみにしていました。

6/2 *Hirado City Photo News*
白熱した取組に大声援！



生月町相撲道場(生月町中央公民館横)において「住吉・白山神社奉納大相撲」(沓部浦青年会主催)が開催されました。この奉納相撲は、100年以上の伝統があり、商売繁盛・大漁満足・五穀豊穡・海上安全・無病息災および祈願成就を目的として毎年行われています。

当日は、幼稚園・保育園児の花相撲、幼児土俵入りのほか、小中学生までの花相撲、一般の力士による職場対抗戦や地区対抗戦が行われました。大勢の見物人で埋め尽くされた会場では、白熱した取組に皆さん大きな声援を送っていました。



5/31 *Hirado City Photo News*
ホタルの里が大盛り上がり！



上中津良公会堂で毎年恒例の「第13回中津良川ホタルまつり」(中津良川ほたる保存会主催・坂野博司会長)が開催されました。あいにくの雨模様でホタルの鑑賞はできませんでしたが、会場では、中津良保育所の園児たちによる和太鼓演奏や詩吟の披露、二胡の演奏、コーラスなどが披露されたほか、カラオケ大会も行われ、会場は夜遅くまでにぎわいをみせていました。

また、中津良地区で採れた新鮮な野菜や「ほたる米」など地場産品の直売、婦人会によるバザーも行われ、多くの皆さんが楽しんでいました。

5/30 *Hirado City Photo News*
大島の古い町並みを見学



大島村神浦地区で、「第3回神浦重伝建古民家ツアー」が開催されました。神浦地区は江戸中期から明治期に建てられた古き良き建物が数多く残されていることから、平成20年6月に国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、昨年から同地区の古民家ツアーが開催されています。

この日は、19人が参加し、大島の歴史を「大島村ふるさと資料館」で学んだ後、神浦地区の町並みを見学し、古い建物や復元した建物などの工法や特徴について、地元ガイドの説明を熱心に聞き入っていました。

5/23 *Hirado City Photo News*
今年も津吉で恒例の茶市が開催



5月22日～24日津吉町ふれあい通りで、「第61回津吉茶市」(津吉青年商工会主催・西岡会長)が開催されました。通り沿いには、新茶や海産物をはじめ、約60の露店が出店。同会が地元の食材を使った、「あごだしうどん」やふわふわの「豆乳ドーナツ」も大人気でした。

メイン会場では、ダンススクールによるヒップホップダンスやカラオケ大会、お楽しみ抽選会などさまざまなイベントも日替わりで行われ、会場一帯は夜遅くまで多くの買い物客や家族連れなどでにぎわいました。

5/20 *Hirado City Photo News*
誰もが安心できる歩行空間を



田平北小学校周辺で、「平成27年度春の交通安全総点検」が実施されました。当日は、行政・警察・地域住民・車イス利用者および盲導犬利用者など約60人が参加。2グループに分かれて多くの人が行き交う地域を重点的に歩行し、交通安全を確保するための点検を行いました。

この点検結果をもとに、今後の安全確保に必要な事項をまとめた改善計画を作成し、誰もが安心・安全な道路の通行ができるような環境づくりを進めていきます。

6/9 *Hirado City Photo News*
初めての田植えを体験！



6月8日～10日まで、国際親善交流で日本を訪れている米国コロラド州デンバー市ベアークリークの高校生34人を根獅子集落機能再編協議会（濱崎保久代表）が受け入れを行いました。

午前中は、重要文化的景観である根獅子の棚田で初めての田植え体験を行いました。最初は悪戦苦闘していた皆さんも、徐々にコツを覚え、田植えを楽しんでいる様子でした。午後からは、うましの里根獅子に会場を移し、餅つきなど日本の食文化も体験しました。生徒たちは初めて触れる日本の文化に目を輝かせながら楽しんでいました。

6/7 *Hirado City Photo News*
健康の意識を改めて高めました！



大島中学校体育館と大島高齢者生活福祉センターで、「大島村ふれあい健康ふくしまつり」が開催され、約350人が参加しました。

午前中は、ピンポンリレーやパン食い競争、玉入れなどが行われ、大島村保育所園児や小・中学生、老人クラブ、身体障害者福祉協会などの皆さんと一緒に汗を流しました。

午後は、長巻寿司作りやペットボトルボーリングなどが行われ、参加した皆さんは健康の大切さを改めて認識するとともに、お互いが元気であることを誓っていました。

6/17 *Hirado City Photo News*
各中学校の意地とプライドをかけて！



市総合運動公園ライフカントリーで、「平成27年度平戸市中学校総合体育大会陸上競技」が開催されました。男子20種目、女子17種目に市内9校から448人が参加し、この日に向けて頑張ってきた練習の成果を発揮し、各競技とも熱戦が繰り広げられました。また、補助員の生徒も係員に混じり競技の進行を支えました。

上位に入賞した生徒は、7月25日（土）から26日（日）にかけて県立総合運動公園陸上競技場（諫早市）で開催される長崎県中学校総合体育大会陸上競技に出場します。



6/13 *Hirado City Photo News*
平戸の海でカヤックを満喫



撮影 中倉杜志朗

千里ヶ浜鄭成功記念公園にて、平戸カヤックス主催で「カヤックアングラーセーフティーセミナー&試乗会」が開催されました。1日目は、カヤック愛好家ら約80人が訪れ、水難事故を未然に防止するための講習会を行いました。その後、参加者で夕食会と懇親会を開催し、協賛品の抽選大会などを行い、平戸の夜を満喫しました。

2日目は、午前中新しいカヤックの説明と試乗会を行い、午後からカヤック未経験者も参加しての試乗会を開催し、大人から子どもまで家族連れで、カヤックを楽しんでいました。

6/13 *Hirado City Photo News*
家庭や社会で自分の果たす役割



平戸文化センターで、「第10回平戸市少年の主張大会」が開催されました。市内の小中学校から26人が参加し、思い思いの意見を発表しました。発表では、日ごろの生活の中から感じたこと、ふるさと納税や地域おこし協力隊など平戸市の将来のこと、憲法第9条の平和のことなど、子どもたちの素直な思いに集まった約300人の観客も聞き入っていました。

【最優秀賞】「小学生の部」廣瀬航太さん（山田小6年）
「中学生の部」城岩なつみさん（南部中3年）
【特別賞】森川可奈子さん（田平中3年）

6/2 *Hirado City Photo News*
金婚式の記念日を平戸の地で



平戸市ふるさと納税特典プランで「金婚式のすすめ」の第1号となる島根県在住の河野一雄さん、信代さんご夫妻の撮影が、市内各観光名所にて行われました。

この日は、前日まで雨の予報でしたが、幸い晴天に恵まれ、平戸大橋、亀岡神社、平戸オレンジ商館や幸橋などでモーニングとウェディングドレス姿で撮影しました。また幸橋では市長も駆け付け、直接お祝いの品や色紙を手渡しました。ご夫妻は「充実した内容で夢のような気分。とてもいい思い出となりました」と、笑顔で話していました。

5/31 *Hirado City Photo News*
三浦按針の功績をたたえて



按針塚にて「第21回按針忌」が執り行われました。日本の歴史上、唯一のイギリス人武士・三浦按針の命日を按針忌とし、平成7年から毎年執り行っており、今回で21回目を迎えました。

江戸時代、徳川家康の外交顧問として、砲術、天文学、造船術、航海術などを日本にもたらし、平戸にイギリス商館やオレンジ商館を設置し、海外との交易の礎を築いたことは、彼の多大な功績であり、その功績をたたえ、オレンジ総領事ロデリック・ウォルス氏をはじめ、関係者約70人が参列し、献花を行いました。